



とりあつかいせつめいしょ

取扱 説明書

(読みづらい場合は QR コードの WebSite からダウンロードしてください)

ファイブ・テン

はじめに

「IchigoRoulette」をお 買 上 げいただきありがとうございます。この 説 明 書 を よ く 読 ん で か ら 使 用 し て ください(子 供 は 大 人 に 読 ん で も ら お う)。文 中、「Ichigo Jam」(イチゴ・ジャム)は、(株)jig.jp の 登 録 商 標 です。



禁止事項

異常な状態のとき使わない

- ・ 部品が異常に熱くなる、回路から煙が出る、変なおいがするなど、異常な状態になりましたら直ちに使用を中止してください。



注意事項

ショート、感電に注意

- ・ Ichigo Jam は、AC アダプタを使用して使います。AC アダプタは 100V を使用します。100V の電圧は感電すると危険です。AC アダプタは、大人に相談しながら使ってください。特に水にぬれた場所、屋外(建物の外)、お風呂場などで使うと感電して危険です。このような場所では使わないでください。
- ・ 別の基板の部品が基板の部品や部品の足に当たる場合は、回路がショートすることがありますので、その基板を組み合わせて使用しないでください。
- ・ Ichigo Jam は基板自体がむき出しになっています。基板の各部には電圧がかかっています。クリップなど金属に触れたり、水にぬれたりしてショートすると、発熱、発火、発煙の恐れがあります。

基板の部品やピンに注意する

- ・ 基板には電子部品がむき出しになっています。電子部品にはとがっている部分があります。刺さるなどするとケガをします。注意して取り扱ってください。保管する場合は必ず容器などに入れてください。ほかの基板を抜き差しするときにピンを曲げないようにしてください。

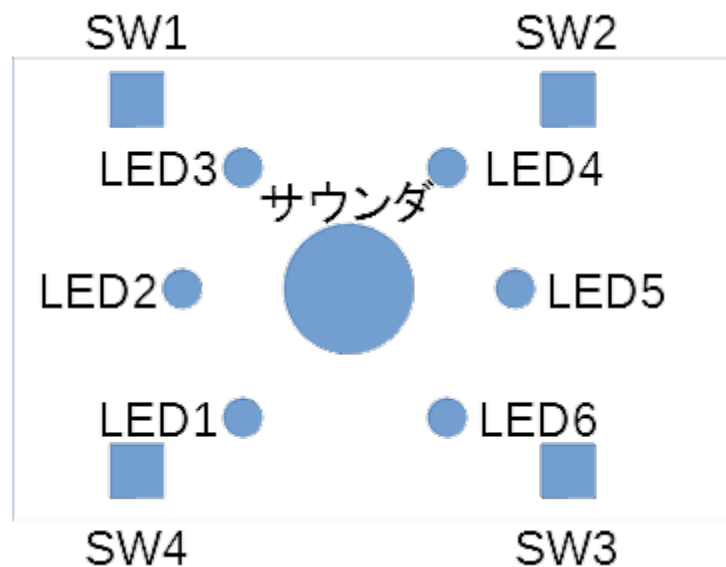
IchigoRoulette(イチゴ・ルーレット)とは

IchigoJam ^{しよう}で使用できるルーレットゲームなどを楽しめる^{かくちょうき}拡張基板です

- ・ ^{かんせいひん}完成品はそのまま ^{つかえます}使えます。キットははんだごてを ^{しよう}使用して ^{ふぞく}付属の ^{ぶひん}部品をすべて ^{くみっ}組付けてください。LEDには向きがありますので注意してください。
- ・ ^{さかさ}逆さや、^{とりつける}ずれて取り付けると ^{こわれ}壊れることがあります。^{しやしん}写真の ^{むき}向きに、ソケットからはみ ^{でない}出ないように ^{さしこんで}挿し込んでください。
- ・ ^お押しボタンがついており、ゲームなどで ^{しよう}使用することができます。

^{がいかんず} ^{めいしやう}外觀図と名称

- ・ ^{ほんき}本機の ^{がいかんず}外觀図と ^{かくぶ}各部の ^{なまえ}名前を掲載します。
- ・ ^{せつぞく}接続コネクタをつかって ^{ほんたい}本体の ^{うえ}上に ^{せつぞく}接続します。
- ・ ^{おし}押しボタンスイッチは ^{IN}IN端子に ^{せつぞく}接続されています。



^{つか}使い方

^{ふぞくひん} ^{かくにん}付属品の確認

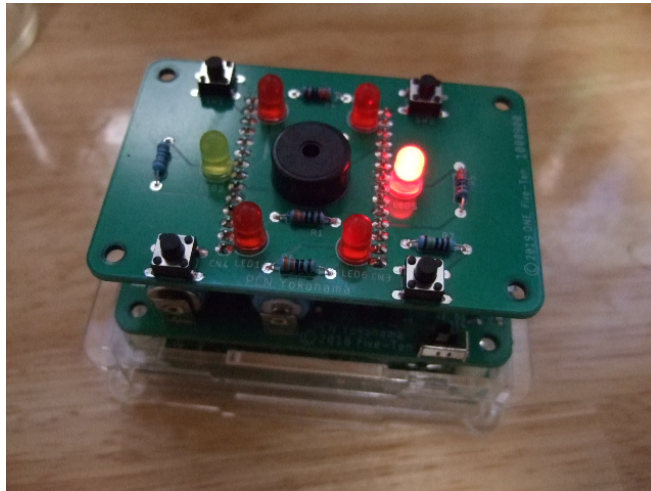
- ・ ^{ふぞくひん}付属品は ^{ほんたい}本体のほか、^{ほん}本マニュアルのみとなっています。

IchigoJamに挿し込む

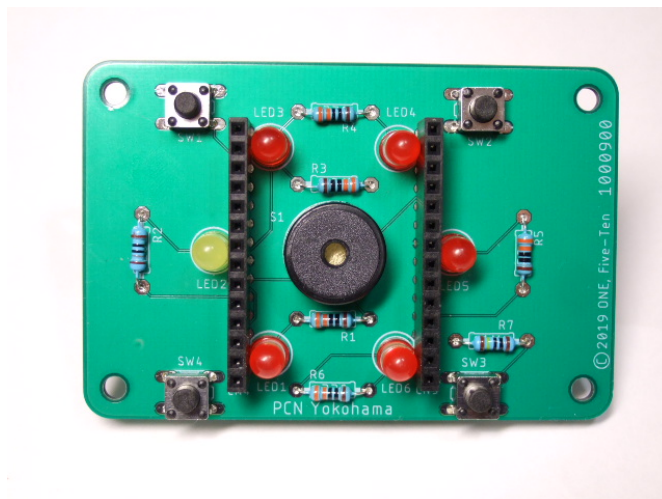
- ・ IchigoJamあるいはIchigoJamに挿し込んだシールドの ^{いちばんうへ}一番上に ^{ほんき}本機を挿し込みます。
- ・ 挿し込む ^{まえ}前に、ピンが ^ま曲がっていないか、^{たし}確かめてください。曲がっていたら、ラジオペンチなどを ^{つか}使って、^{なお}まっすぐに直してください。
- ・ ^{きんとう}均等に ^お押さえて、まっすぐ挿し込んでください。

IchigoJam から取り外す

- ・ 抜くときは、一気に抜かず、まっすぐ少しずつ持ち上げて外してください。抜き挿しするときは、必ず電源を切ってください。



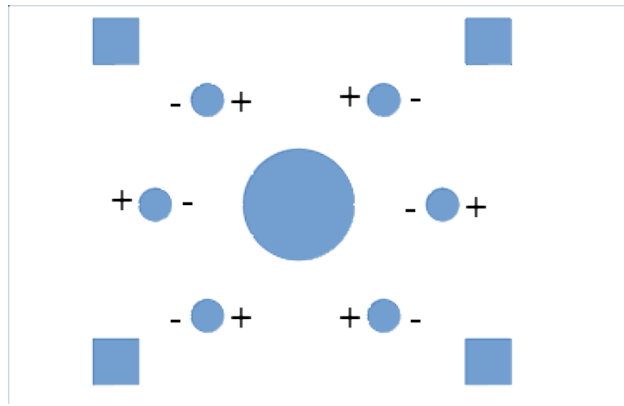
IchigoRoulette を Ichigo Jam に挿し込んだ図



製品完成図(一部使用部品の異なることがあります)

組立方法(キットの場合)

- ・ 最初にコネクタをはんだ付けします。コネクタは基板の裏から挿し込んで表からはんだ付けしてください。
- ・ 次に抵抗器をはんだ付けします。LED2だけは 180 Ω (オーム)(茶 灰 黒黒茶)を使用してください。SW3用のプルアップ抵抗器として、R7には 1M Ω (茶 黒黒 黄茶)を使用してください。他の抵抗器には、330 Ω (橙 橙 黒黒茶)を使用してください。
- ・ 次にLEDをはんだ付けします。LEDには向きがありますので注意してください。基板のコネクタ側を-(短い脚)、そうでない側をプラス(長い脚)としてください。



LEDの極性配置図

- 最後にスイッチをはんだ付けします。スイッチはまっすぐ挿し込まないと足が曲がって取り付けてしまうのでゆっくり慎重に挿し込んでください。

電源投入

- IchigoJamに本機を正しく挿し込み電源を入れてください。
- キーボードから次のように打ち込み、最後にエンターキーを押すとLED1が光ります。
OUT 1,1 [Enter]
- 同様にOUT2,1とするとLED2が光ります。OUT1,0とするとLED1が消灯します。OUT1からOUT6までを使用して計6個のLEDを制御できます。
- A=IN(1)とすると、SW1の状態がAに入ります。同様にB=IN(2)とするとBに入ります。

スイッチの状態を確認するサンプルプログラム:

```
10 A=IN(1):B=IN(2):C=IN(3):D=IN(4)
20 ?A;B;C;D
30 GOTO 10
```

応用

拡張について

- スイッチと組み合わせると、楽しいゲームが作れるかもしれません。試してみてください。

Roulette ゲームサンプルプログラム(止めるときはSW1スイッチを押す):

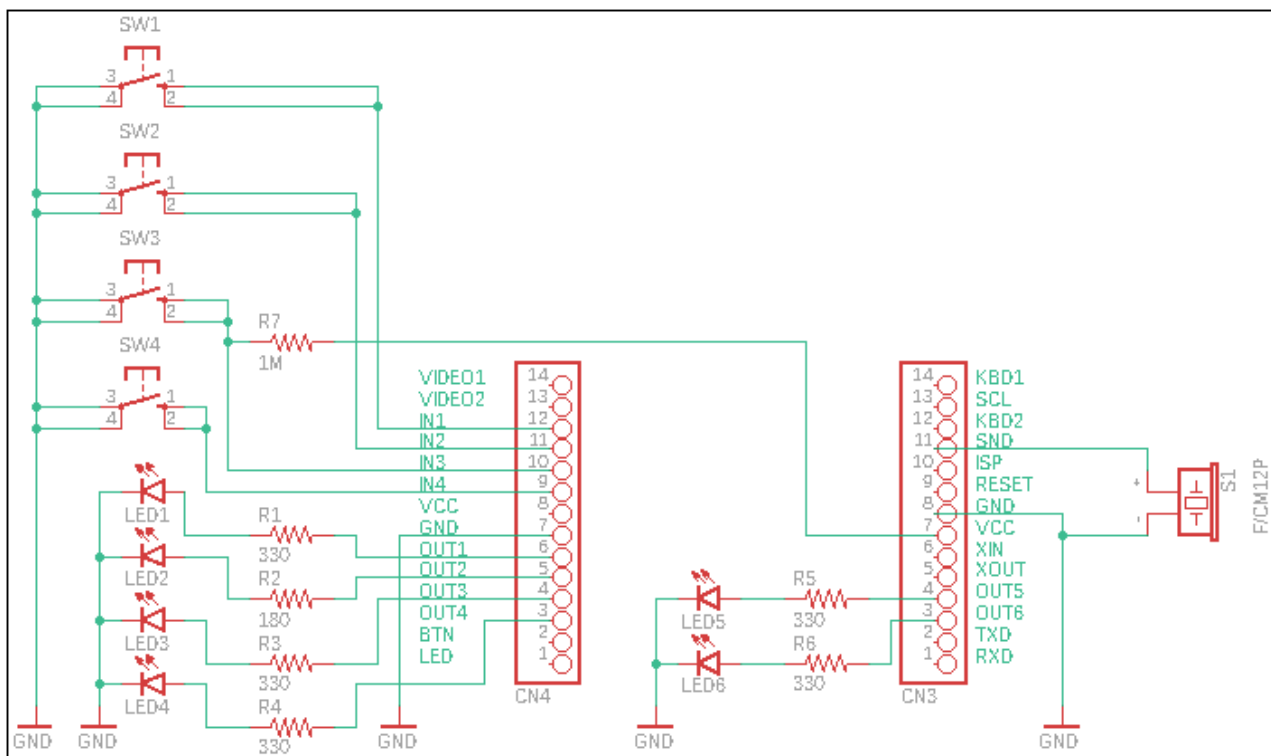
```
10 'ROULETTE
20 I=1
30 OUT I,1
40 WAIT 5:BEEP
50 IF IN(1)==0 GOTO 100
60 OUT I,0
70 I=I+1
80 IF I==7 I=1
90 GOTO 30
100 WAIT 30
110 IF IN(1)==1 GOTO 110 ELSE WAIT
60:GOTO 60
```

電源について

- ・ IchigoRoulette は、3.3V で動作します。Ichigo Jam のレギュレータを使って作られた 3.3V を利用しています。
- ・ 電流は、光っている時数 mA です。スタンバイ(何もしないとき)の電流は流れません。

回路図

- ・ 本製品の回路図を記します。
- ・ 変更履歴(製品 Rev.は基板に記載されている 7 桁番号の下 2 桁をいいます)
 - Rev.00
 - 初版



定格・仕様

消費電流

- ・ 発光時 一灯につき 3mA。スタンバイ時 0mA。

入力電圧範囲

- ・ 3.3V±10%

動作温度範囲

- ・ 外気温 0~40°Cの範囲でご使用ください。

機械仕様

- ・ 基板外形は 75mm×50mm です(基板角 R 処理有)。
- ・ 上下方向の部品の寸法は、基板上 9mm、基板下 16mm、最大寸法 26.6mm です。

- ・ 重量は約 21g です。
- ・ 基板の厚みは 1.6mm として製造しています。

製品仕様について

- ・ 本製品の製品仕様は、予告なく変更される場合があります。

付属品について

- ・ 本製品に付属する品物は部品一覧にある部品のほかは、本説明書のみとなります。

故障かな?と感じたときは

- ・ IchigoJam が動かないとき
 - 乾電池を新しいものと取り換えて動作させてみてください。正常な動作となれば、乾電池の残容量が不足しています。
- ・ 部品が熱くなったり、変なおいがするとき
 - すぐに使用を中止してください。発煙、発火の恐れがあります。
- ・ Roulette ができない
 - OUT 命令の使い方を確認してください。OUT1 OUT2 という書き方と、OUT1,1 OUT2,1 という二通りの書き方があります。
 - キットの場合、LED が光らないときは、LED の向きを確認してください(横から光に透かしたとき、カップのある側がマイナスです)。

保証規定(完成品のみ)

- ・ 本説明書を保証書とさせていただきます。購入しましたら以下の欄にご記入をお願いします。書ききれない場合は別紙に記入して添付してください。

ご購入日	ご住所 (〒)	都道府県	お名前
20 年 月 日			
お電話番号	メールアドレス	お名前フリガナ	
販売店様名			
不具合内容			

- ・ 正常な使用状態で本機が故障した場合には、無償で修理いたします。無償保証期間は製品購入から6か月といたします。6か月を超えても、製品を販売している限り有償修理の対応をさせていただきます。
- ・ 修理箇所が再び故障した場合は、修理品を受領されてから3か月以内であれば無償修理いたします（修理保証）。
- ・ 故障原因が定かでないなどの理由で修理ができない場合、製品を回収し返金対応とさせていただく場合がございます。
- ・ 本機を保証期間内に無償修理する場合、販売店様印、または印のない場合は販売店様の発行する領収証(写し可)、本誌、本機を同梱の上送付してください。販売店様の発行した領収証は購入時に大切に保管してください。
- ・ 品物を送付する際の送料はお手数ですがご負担ください。返送の際の送料は弊社で負担させていただきます。
- ・ 購入時に故障していた場合は、まず販売店様にご相談ください(初期不良対応に関する規定は販売店様ごとに異なります)。
- ・ 自然故障でない場合、および保証期間後の有償修理の際はお見積りを行いますので、ご連絡先(メールまたは電話番号)を必ず記載の上送付してください。

- ・ 製品送付先、お問い合わせ先
 - 住所：〒241-0836 横浜市旭区万騎が原46-10 ファイブ・テン 修理係
 - 電話：050-5876-7009
 - メールアドレス：info@five-ten-workshop.com

2019年8月第1版